



30 日臨技発第 661 号

平成 31 年 3 月 27 日

都道府県臨床衛生検査技師会  
会 長 各 位

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会  
代表理事 会長 宮島 喜文



### e ラーニング進捗状況について（お知らせ）

謹啓 貴会には、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は、当会の事業活動にご支援ご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、日臨技 e ラーニング「バリューレゾリューション」の 2019 年 2 月末現在の会員数は 1,732 名となりました。

下記の通り、現在の e ラーニング登録ユーザー（入会者数）状況と 4 月より新たに追加される機能についてのご報告を致しますので内容をご確認ください。

今後も会員の生涯教育を幅広く行うためのツールとしてコンテンツの充実を図って参りますので、理事会、学術委員会、研修会等、多くの方々が集まる機会には是非 e ラーニングをご周知いただきます様ご協力お願いいたします。

以上、よろしくお願い申し上げます。

謹白

### 記

- ◇ 支部別、都道府県別登録ユーザー数（月次集計）・・・資料 1
- ◇ 「精度管理責任者」育成講習 初回コース コンテンツ一覧・・・資料 2
- ◇ 施設ごとの団体入会が可能になります。（2019 年 4 月中旬開始予定～）  
・・・資料 3
- ◇ 月額利用料の支払いで「JCB」クレジット決済が可能になりました。

詳細は日臨技ホームページにてご案内させていただきます。

以上

《連絡先》 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会  
TEL 03-5767-5435  
E-mail gyomuka@jamt.or.jp  
副会長 深澤恵治 / 事務局 内海万紀幸



資料1

支部別、都道府県別登録ユーザー数 (月次集計)

6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 vs前月

YTD 直近3ヶ月

全国トータル	403	435	451	496	670	1132	1395	1563	1732	↑	169
対前月増加率	9%	8%	4%	10%	35%	69%	23%	12%	11%		

対前月増加平均	91人	18%	200人	15%
---------	-----	-----	------	-----

05近畿支部	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	vs前月
支部トータル	59	65	69	76	88	143	178	203	233	↑
京都府	10	11	10	11	11	19	21	24	27	↑
滋賀県	2	4	4	6	8	12	17	20	22	↑
大阪府	27	27	30	30	36	56	71	81	97	↑
奈良県	2	2	3	2	3	5	7	7	10	↑
日臨技*	3	3	3	3	4	7	8	11	11	↑
福井県	2	2	2	3	3	5	7	7	6	↓
兵庫県	10	13	15	18	18	30	38	44	49	↑
和歌山県	3	3	2	3	5	9	9	9	11	↑

06中国支部	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	vs前月
支部トータル	54	56	58	64	105	165	202	223	241	↑
愛媛県	10	10	11	12	14	17	19	21	23	↑
岡山県	9	9	8	9	19	32	45	46	45	↓
広島県	15	16	16	17	24	47	57	65	75	↑
香川県	2	3	3	3	9	12	16	19	20	↑
高知県	1	1	1	1	1	3	5	6	6	↑
山口県	4	3	4	6	19	22	25	27	27	↑
鳥取県	8	8	9	10	11	15	15	16	18	↑
島根県	2	2	2	2	3	8	10	13	15	↑
徳島県	2	3	3	3	3	6	6	6	6	↑
日臨技*	3	1	1	1	2	3	4	4	6	↑

07九州支部	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	vs前月
支部トータル	38	41	47	56	82	150	185	216	241	↑
沖縄県	3	3	5	5	7	18	20	25	27	↑
宮崎県	3	5	5	8	8	17	19	21	23	↑
熊本県	7	7	7	8	12	21	25	28	33	↑
佐賀県	4	4	4	4	8	9	10	11	12	↑
鹿児島県	3	3	3	3	6	8	10	13	15	↑
大分県	6	7	7	8	13	19	29	33	36	↑
長崎県	6	5	7	8	9	13	19	22	26	↑
日臨技*	6	7	9	12	19	42	49	57	63	↑

資料2 精度管理責任者育成講習会のカリキュラム

1. コンプライアンス(管理運営) ※5コンテンツ	
1	コンプライアンス(法令遵守) -新人
2	コンプライアンス(法令遵守) -初級
3	コンプライアンス(法令遵守) -第一部
4	コンプライアンス(法令遵守) -第二部
5	コンプライアンス(法令遵守) -第三部
2. 臨床検査に関する法律関係 ※5コンテンツ	
6	2-1_個人情報保護法
7	2-2_医療倫理的問題の把握と意思決定
8	2-3_利益相反
9	2-4_安全衛生・職場環境 -第一部
10	2-4_安全衛生・職場環境 -第二部
3. QMS(検査の質の向上) ※15コンテンツ	
11	品質マネジメントシステム(QMS)とは -初級PDCA
12	臨床検査におけるQMS -初級PDCA
13	QMSを構築すること -初級PDCA
14	QMSを運営すること -初級PDCA
15	臨床検査室の施設基準 -初級PDCA
16	臨床検査における認定制度 -初級PDCA
17	臨床検査業務の質の評価と改善について -初級PDCA
18	QMSの組織体制と文書・記録管理 -中級PDCA
19	検査サービスの受託、委託、購買管理 -中級PDCA
20	QMSの維持と改善 -中級PDCA
21	QMSの評価と監査 -中級PDCA
22	検査前プロセス(検査受付) -中級PDCA
23	検査プロセス -中級PDCA
24	検査結果の品質の確保 -中級PDCA
25	検査後プロセス -中級PDCA
4. 精度管理の総論 ※1コンテンツ	
26	4-1_精度管理の総論 ~臨床検査の標準化と精度保証~
5. 精度管理の基礎 ※2コンテンツ	
27	5-1_精度管理の基礎Ⅰ ~精度管理に出てくる用語・単位・検査データの取扱いについて理解する。~
28	5-2_精度管理の基礎Ⅱ ~警戒値・緊急異常値、精度管理調査、安全管理~
6. 精度管理の各論 ※7コンテンツ	
29	6-1_精度管理の各論Ⅰ ~精密さ・正確さの評価方法、不確かさ概念・算出方法~
30	6-2_精度管理の各論Ⅱ ~特性要因図の作成方法、管理物質の取扱い、分析前後の誤差要因~
31	6-3_精度管理の各論Ⅲ ~管理試料を用いた内部精度管理について理解する~
32	6-4_精度管理の各論Ⅳ ~患者試料を用いた内部精度管理について理解する~
33	6-5_精度管理の各論Ⅴ ~外部精度管理 第1部 定量検査評価法と試料に関する評価指針~
34	6-5_精度管理の各論Ⅴ ~外部精度管理 第2部 フォトサーベイ評価法に関する評価指針~
35	6-6_精度管理の各論Ⅵ ~許容誤差限界・統計学~
7. 精度管理の実践 ※6コンテンツ	
7_標準作業書、日誌、台帳等作成 ガイダンス	
36	7-1_標準作業書、日誌、台帳等作成Ⅰ ~標準作業手順書の書き方~
37	7-2_標準作業書、日誌、台帳等作成Ⅱ ~検査機器保守管理作業日誌の書き方~
38	7-3_標準作業書、日誌、台帳等作成Ⅲ ~測定作業日誌の書き方~
39	7-4_標準作業書、日誌、台帳等作成Ⅳ ~試薬管理台帳の書き方~
40	7-5_標準作業書、日誌、台帳等作成Ⅴ ~外部精度管理台帳の書き方~
41	7-6_標準作業書、日誌、台帳等作成Ⅵ ~統計学的精度管理台帳の書き方~

# 日臨技eラーニング 団体申込みの流れ

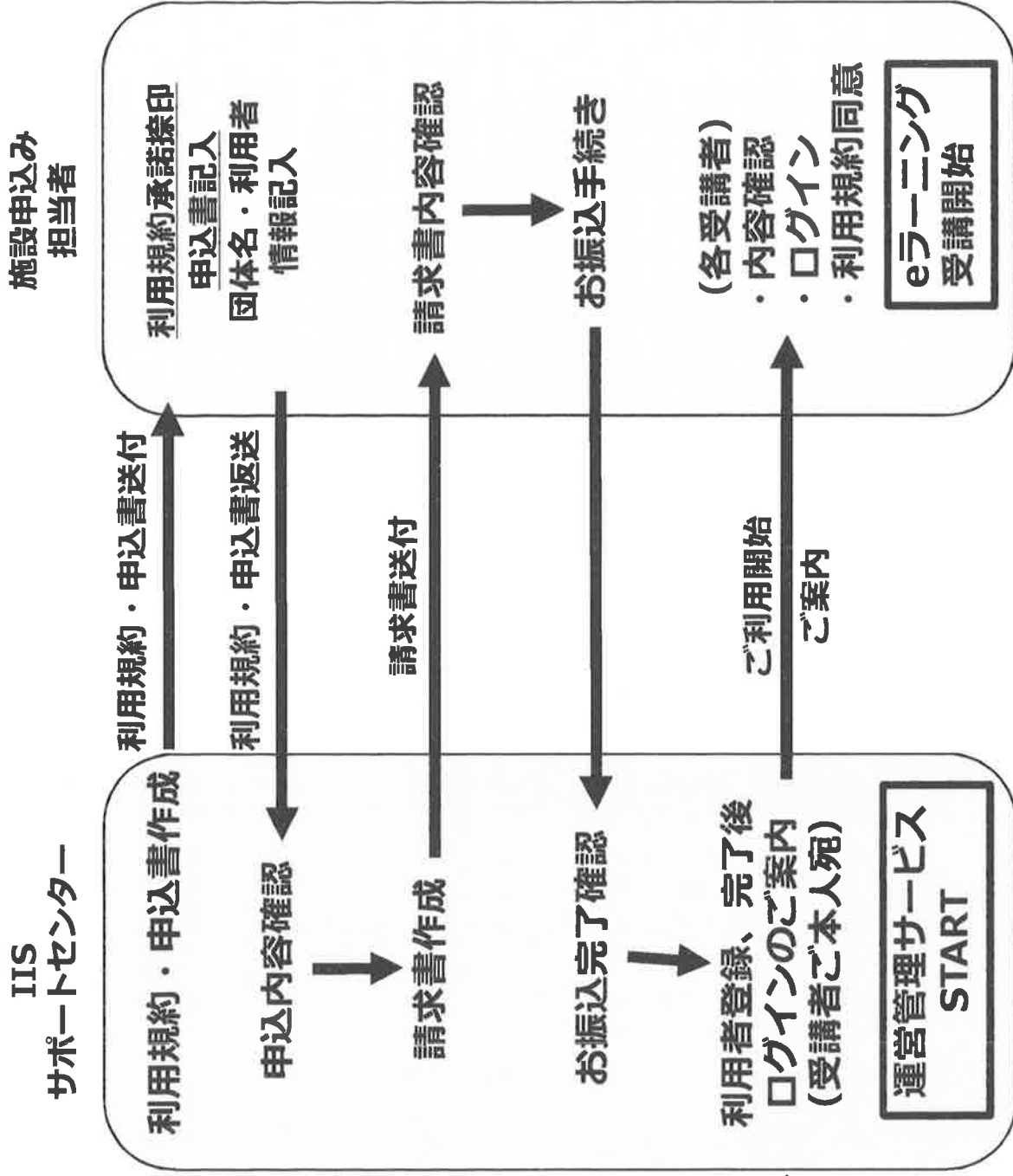
1. 申し込みは、1団体名で承ります。
2. お申込期間は、6か月以上でご希望を承ります。
3. 追加受講者は随時承ります。
4. 既個人契約者の方がいる場合は、退会後に団体登録となります。

## 団体様向け運営管理サービス

- ・ご希望により、下記レポートを内容  
ご相談のうえ、提供いたします。
- ・レポートサービス内容  
月毎or3カ月毎。  
利用者ごとの活用状況/成績情報

## 利用者個人様向けサポートサービス

- ・カスタマーサポートセンター設置による  
個別の問い合わせ対応



# 臨床検査技師のための eラーニング バリューレゾリューション™



パソコンやスマートフォン  
など自分に合った学習  
スタイルで取り組  
めます。



月額料金 750円  
施設単位での団体利用も  
始まります。



確認テストに合格すると  
『生涯教育履修点数』が  
付与されます。

入会は日臨技HPから



<https://www.jamt.or.jp/learning/e-learning/>

\* 注目コンテンツはこちら \*



「精度管理責任者」育成講習 初回コース 全41コンテンツ

## 臨床検査に関する法律関係

- ・個人情報保護法
- ・医療倫理的問題の把握と意思決定
- ・利益相反
- ・安全衛生・職場環境
- ・安全衛生・職場環境

## 精度管理の基礎

- ・精度管理の基礎Ⅰ  
～精度管理に出てくる用語・単位・検査データの  
取扱いについて理解する。～
- ・精度管理の基礎Ⅱ～  
～警戒値・緊急異常値、精度管理調査、安全管理～

## 精度管理の各論

- ・精度管理の各論Ⅰ  
～精密さ・正確さの評価方法、不確かさ概念・算出方法～
- ・精度管理の各論Ⅱ  
～特性要因図の作成方法、管理物質の取扱い、分析前後の誤差要因～
- ・精度管理の各論Ⅲ  
～管理試料を用いた内部精度管理について理解する～ など

## 精度管理の実践

- ・標準作業書、日誌、台帳等作成
  - I 標準作業手順書の書き方
  - II 検査機器保守管理作業日誌の書き方
  - III 測定作業日誌の書き方
  - IV 試薬管理台帳の書き方～
  - V 外部精度管理台帳の書き方 など

## 医療人・職業人スキル



### キャリア開発

- ・医療人としての役割理解
- ・医療と一般の接遇の考え方の違い
- ・接遇向上はなぜ必要か？
- ・医療従事者の基本行動を理解する
- ・チーム医療の概念
- ・チーム医療の一員となるために



### 管理運営

- ・医の倫理概論
- ・インフォームドコンセント
- ・医療倫理問題の把握と意思決定
- ・コンプライアンス(法令遵守)
- ・国による医療安全対策の取り組み
- ・医療を取り巻く災害と対策



### 検査品質の向上

- ・品質マネジメントシステム(QMS)とは
- ・臨床検査におけるQMS
- ・QMSを構築するということ
- ・臨床検査室の施設基準
- ・臨床検査における認定制度
- ・QMSとISO15189
- ・QMSの組織体制と文書・記録管理
- ・検査サービスの受託、委託、購買管理
- ・QMSの維持と改善
- ・QMSの評価と監査
- ・マネジメントレビューと継続的改善
- ・検査室の能力整備



### 経営管理

- ・医療機関の経営管理と経営資源
- ・就業規則について
- ・タイムマネジメント
- ・健康管理とストレスマネジメント
- ・経営戦略の意義
- ・戦略的マネジメント



### 組織管理

- ・チーム医療における臨床検査技師の役割
- ・コミュニケーションスキル
- ・質問力の向上
- ・効果的なプレゼンテーション
- ・ネゴシエーション
- ・実践スキルの強化とキャリアの達成に向けて



## 認定カリキュラムに沿ったコンテンツ



### 認定認知症検査技師

- ・認知症の概念
- ・認知症の症候学
- ・軽度認知障害(MCI)の概念
- ・神経心理学的検査
- ・血管検査
- ・NIRS検査・嗅覚検査・睡眠検査



### 認定一般検査技師制度

- ・尿検査 腎・尿路系の基礎
- ・腎・尿路系疾患関連の検査
- ・尿一般検査
- ・尿沈渣検査 尿沈渣成分の分類
- ・糞便検査
- ・脳脊髄液検査概論



### 血液分野

- ・血液検査の知識
- ・血液検査に必要な専門的知識
- ・血液検査法 血液に関する検査
- ・血液検査法 形態に関する検査
- ・血液検査法 止血検査
- ・遺伝子・染色体検査
- ・血液検査結果の評価
- ・骨髄増殖性腫瘍
- ・急性白血病
- ・骨髄異形成症候群
- ・白血球疾患
- ・血管の異常
- ・血小板の異常



### 認定救急検査技師制度

- ・救急医療概論
- ・救急検査総論
- ・症候としての意識障害と初期診療
- ・意識障害の初期診療に必要な検査
- ・症候としての呼吸困難と初期診療
- ・発熱の初期診療に必要な検査



### 輸血分野

- ・輸血検査に必要な免疫学
- ・ABO血液型とRh血液型
- ・不規則抗体と検査法 交差適合試験
- ・造血幹細胞移植と輸血
- ・血液製剤の適応と管理、供給
- ・輸血副作用の管理とリスクマネジメント

## 職能開発



### 病棟業務

- ・医療現場における職能向上のために
- ・他職種業務を知る意義
- ・病棟業務に必要な法的知識
- ・多職種との連携のためのコミュニケーション
- ・鼻腔・咽頭の構造と検体採取



### 業務拡大

- ・目標を実現するために押さえるべきポイント
- ・中期目標実現のための戦略(業務量分析メソッド)
- ・人員課題の解決法(業務最適化メソッド)
- ・人材育成の改革法(情報共有化メソッド)
- ・多職種連携の考え方(業務包括化メソッド)

詳しくは、JAMTホームページ、またはVRカスタマーサポートデスクをご覧ください。

<https://ii-systems.zendesk.com/>